2026年11月９日

各 位

会社名　　株式会社リンクバル
代表者名　代表取締役社長　吉弘 和正
（コード番号：6046　東証スタンダード）
問合せ先　取締役
財務経理部部長　松岡 大輔
（TEL.050-1741-2300）

報告セグメントの変更に関するお知らせ

当社は、2026年11月９日開催の取締役会において、2027年９月期第１四半期より報告セグメントを変更することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．変更の理由

当社グループは、これまでマッチングサービスを中心とする「インターネットサイト運営事業」の単一セグメントとして事業を展開してまいりました。

一方、中長期的な企業価値の向上を目指し、事業ポートフォリオの拡充に取り組んでおり、株式会社MiDATAによるAIソリューションサービスや、当社による民間企業・官公庁向けDX支援サービスなど、新たな事業領域への展開を進めてまいりました。

こうした取り組みの結果、AIソリューションサービスを中心とする新規事業の売上規模が拡大し、当社グループにおける事業上の重要性が高まっております。

今後は、AIソリューションサービスやDX支援サービスの提供を通じて蓄積した技術・知見を活用し、AIを活用した自社プロダクトの開発を推進してまいります。これにより、受託型サービスを通じた収益基盤の拡大に加え、事業規模の拡大に伴う人員増加への依存度が低い、拡張性の高いビジネスモデルの構築を目指してまいります。また、AI活用とは別の取り組みとして、インフル

エンサーマーケティングサービスを開始するなど、事業ポートフォリオの拡充も進めております。

このような状況を踏まえ、事業の実態をより適切に反映するとともに、投資家・株主の皆様に対する情報開示の充実を図るため、2027年９月期第１四半期より、従来の単一セグメントから「マッチングプラットフォーム」及び「AIソリューション」の２つの報告セグメントに変更することといたしました。

２. 変更の内容

（1）「マッチングプラットフォーム」

マッチングイベントプラットフォーム「machicon JAPAN」、マッチングアプリ「CoupLink」を中心としたマッチングサービスの運営及び関連サービスの提供

（2）「AIソリューション」

AIソリューションサービス、民間企業・官公庁向けDX支援サービス及びインフルエンサーマーケティングサービスの提供並びにAIを活用した自社プロダクトの開発

３. 変更の時期

2027年９月期第１四半期決算短信より、変更後の報告セグメント区分に基づくセグメント情報を開示いたします。

４. 業績への影響

本件は報告セグメントの区分変更であり、連結業績に与える影響はありません。

以 上